

# 人工衛星を活用したまちづくりプロジェクト

- ・衛星データとAI技術を利用して中都市の地域特性や変化を定量的かつ正確に把握
- ・住民の幸福度を調査した地域幸福度指標と組み合わせ、「まち特徴量」と住民の幸福度の相関性を分析
- ・国内外の中都市の将来的なまちづくりの課題解決や、未来の都市設計に活かす

法人・団体名	三菱電機株式会社
サービス概要	<p>当社の衛星画像解析技術とAI技術を利用して、鎌倉市を観測した衛星画像から市内各地区の「まち特徴量」を算出。これに慶應義塾大学(※)が有する中都市モデルに係る地域幸福度の知見を連携することにより、市民が感じる充実感・幸福度と地域特性・街の変化の相関性を分析。自然とのバランスがとれたまちづくりに活かします。</p> <p>※慶應義塾大学 環境情報学部 田中浩也教授</p>
主なユーザー	・自治体（防災、都市計画）
活用される衛星	・光学観測衛星（例、WVシリーズ、Pleiades, Satellogic）
URL	<a href="https://www.mitsubishielectric.co.jp/news/2024/1001-b.pdf">https://www.mitsubishielectric.co.jp/news/2024/1001-b.pdf</a>



図1. 土地利用分類AI (MELTERRA Landscan™)



図2. 人工衛星まちづくりの概要